

洗濯するしない

ある晩、帰宅した娘(高3)が

「このシャツもダメこんなに汚れて捨てられ~」

妻「どうねえーよく着たからね、じゃあ洗濯(から)
捨ててくれ」

娘「えー! 何で洗濯するん?」

妻「ふつう、洗濯(から)捨てるよ」

「でも、洗濯(から)捨てるのとそのまま捨てる派
が居るけどね」

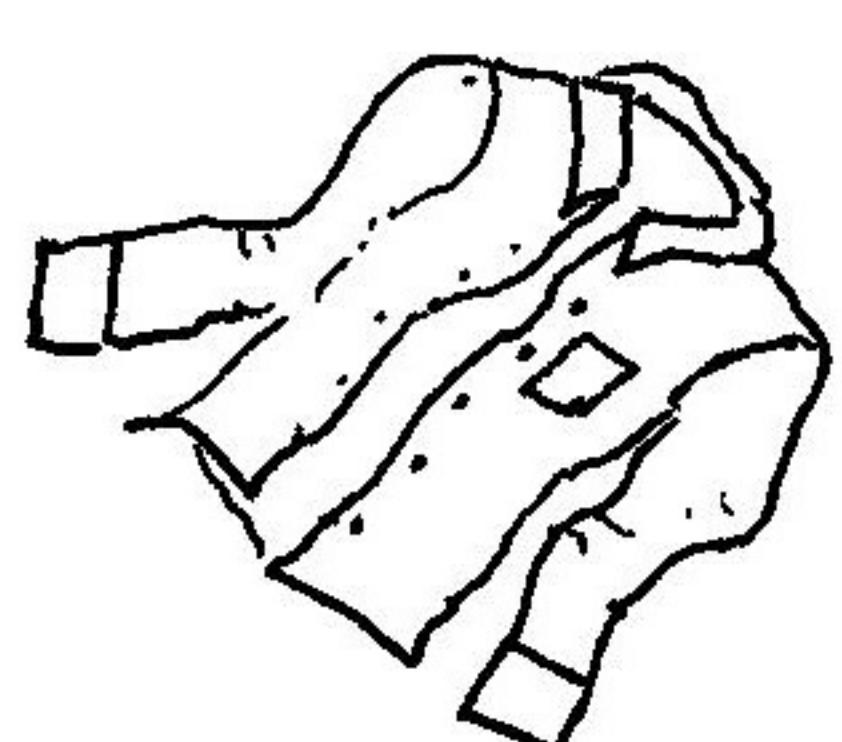
私「それで服に対する感謝??」

妻「まあそれもあるけど…」

私「だとしたら… 服は洗濯されるのが嫌いかも…
洗濯機って結構ки프리かも。洗濯して
気持ちいいと思うのは人間だけかも。」

妻・娘「……」

娘「じゃ、今日は感謝の気持ちを込めて
たたんであげて『ありがとうございます』、と言ってさよなら
するわ!」



お地蔵さん だより

Vol.110. 2013年5月



作:鳥越介順

毎いっしょに保険選びましょうオフィス鳥越

10丁でとんがり死に急ぐ

日々忙しい中で

自分自身が 機械のようになって

目の前のこと "こなし" しているときって
ないでしょうか?

ものすごく気持ちが入ってなくて、我が心
ここにあらあ"の状況

顔を洗う 齒をみがく、〇〇の書類を作る
どんどんこなしていく。なるべく効率よくスピード化
され、どこに行こうと…

それは"死"に向かっています!!

ちよと一息に

やろうとしていることの本質を楽しんだり、感触や感覚を
味わったり、感謝してみたいしませんか?
私たちは"今"を生きているのだから…

生きるだけでいいじゃない

このむず難い時代なんだから
生きるだけでえらしい!!

今日とおだけの成績を上げたという言葉よりも

今日何を感じたかという言葉の方が
素敵です。



いっぽい前に進むよりも

立ち止まってその場を

楽しむ方がおもしろ..

もし ちょっと余裕があればなら

目の前に控る人の話を

聞いてあげよう



それで、あなたは スペースターダン!!